



## 市老連だより 4

令和元年 6 月 3 日

一 般 社 団 法 人  
大 阪 市 老 人 福 祉 施 設 連 盟  
施 設 長 各 位

一 般 社 団 法 人  
大 阪 市 老 人 福 祉 施 設 連 盟  
代 表 理 事 後 藤 静 男

### 健康寿命延伸とサービス改革を推進、40年見据え厚労省が改革案

時下、ますます、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、既に周知のことと思われませんが、表題についてご報告いたします。

厚生労働省の「2040年を展望した社会保障・働き方改革本部」（本部長＝根本匠厚生労働大臣）は5月29日、現役世代の人口が急減する40年を見据えた社会保障制度の改革案をまとめました。「健康寿命延伸プラン」と「医療・福祉サービス改革プラン」などで構成。40年までに健康寿命を3年以上延伸することや、医療・福祉分野の単位時間サービス提供量を全体で5%以上、医師については7%以上改善することを目標に掲げました。

改革案は、現役世代人口の急減という新たな局面に対応するため、▽多様な就労・社会参加▽健康寿命延伸プラン▽医療・福祉サービス改革プランを柱とする施策を推進し、「誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現」を目指すことを基本方針に据えました。給付と負担の見直しによる社会保障の持続可能性の確保にも、引き続き取り組みます。

#### ◆CKD診療連携体制の整備を推進、健康寿命延伸プラン

健康寿命延伸プランでは、40年の男女の健康寿命を16年比で3年以上延伸し、いずれも75歳以上（男性75.14歳以上、女性77.79歳以上）とすることを目標に設定。「健康無関心層も含めた予防・健康づくりの推進」と「地域・保険者間の格差の解消」を軸に、疾病予防・重症化予防や、介護予防・フレイル対策、認知症予防などを実施します。

慢性腎臓病（CKD）対策では、かかりつけ医と腎臓専門医療機関が連携してCKD

患者を早期に適切な診療につなげる「CKD 診療連携体制」を整えるなどして、現在は年間 4 万人を超える新規透析導入患者を 28 年度までに 3 万 5,000 人以下に減少させます。PHR やナッジといった新しい手法を取り入れ、健康無関心層の行動変容や、特定健康診査とがん検診の受診率向上につなげることも盛り込みました。

介護予防・フレイル対策では、高齢者の保健事業（フレイル対策など）と介護予防の一体的な実施を 24 年度までに全市区町村で展開するほか、21 年度介護報酬改定に向けて介護報酬上のインセンティブ措置の強化について検討し、20 年度中に結論を得ます。

#### ◆ 特定行為パッケージ研修で 1 万人養成、サービス改革プラン

医療・福祉サービス改革プランでは、生産性向上を表す指標として、サービス提供量を従事者の総労働時間で除して求める「単位時間サービス提供量」を採用。40 年までに医療・福祉分野全体で 5%以上、医師については 7%以上改善させることを目指し、▽ロボット・AI・ICT 化などの実用化推進、データヘルス改革▽タスクシフティング、シニア人材の活用促進▽組織マネジメント改革▽経営の大規模化・協働化一に取り組みます。

医師の業務のタスクシフティングでは、20 年度から始まる特定行為のパッケージ化研修修了看護師を 23 年度までに 1 万人程度養成。オンラインによる服薬指導は、今通常国会に提出中の医薬品医療機器等法改正案の動向を踏まえながら、20 年度診療報酬改定における対応を検討します。経営の大規模化・協働化では、地域医療連携推進法人制度の運営上の課題を把握し、制度の進化に活用するほか、医療法人の合併・事業承継の好事例を収集・分析し、全国展開に結びつけます。医療法人の合併時に必要となる経営資金の優遇融資制度を 19 年度中に創設し、20 年度から融資を開始する方針も打ち出しました。

詳細資料については、下記 URL をご確認ください。

URL : [https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000101520\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000101520_00002.html)

#### 【発信元】

一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 事務局  
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10  
大阪市立社会福祉センター 311  
TEL 06-6765-3611 FAX 06-6765-3612